

(案)

みんなで考える 新しい部活動のかたち ～部活動地域展開に向けて～

部活動地域展開に関する情報はコチラ→



1. 部活動改革の必要性
2. 穴栗市の現状と課題
3. 部活動から地域クラブ活動へ
4. 本格実施に向けて

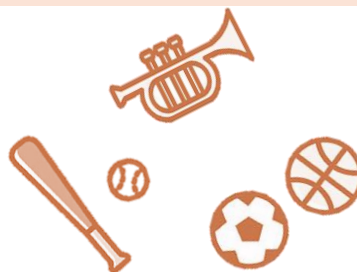
なぜ部活動の地域展開を進めるのか

従来の学校部活動は…

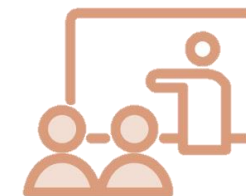
中学校単位での活動



学校にある部活動から選択して参加



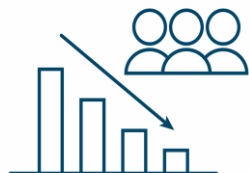
教職員が顧問として指導



しかし

全国的な少子化の進行

- ・ 学校の小規模化
- ・ 学校単位での活動が困難



部活動の休部・廃部による種目が減少

- ・ やりたい種目を諦めるケース



専門的に指導ができる教員がいない

- ・ 経験のない種目を任されるプレッシャー



国・県の動向

少子化が進む中でも、**将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保**するために、地域のスポーツ・文化資源を最大限活用し、**社会全体で支える仕組み**の構築が必要



改 革 推 進 期 間			改 革 実 行 期 間（前 期）			中 間 評 価	改 革 実 行 期 間（後 期）		
R5	R6	R7	R8	R9	R10		R11	R12	R13

「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」(文部科学省)
令和7年12月策定

「兵庫県中学校部活動地域展開等ガイドライン」(兵庫県教育委員会)
令和8年8月策定

休日:改革実行期間内に、原則、すべての学校部活動において地域展開の実現をめざす
平日:地域の実情に応じた課題を解決しつつ、改革を推進する



生徒の活動機会の維持にとどまらず、**多種多様な体験の実現**や、良質な指導等
をととした**活動の質向上**、**地域社会の維持・活性化**等につながることに期待

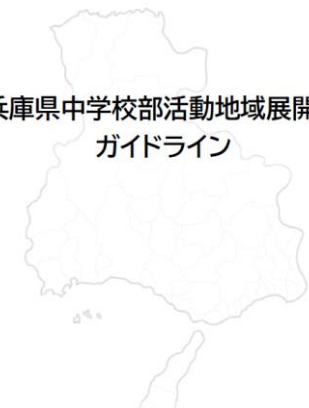
部活動改革及び地域クラブ活動の推進等
に関する総合的なガイドライン

～子供たちのスポーツ・文化芸術活動の充実に向けて～

令和7年12月

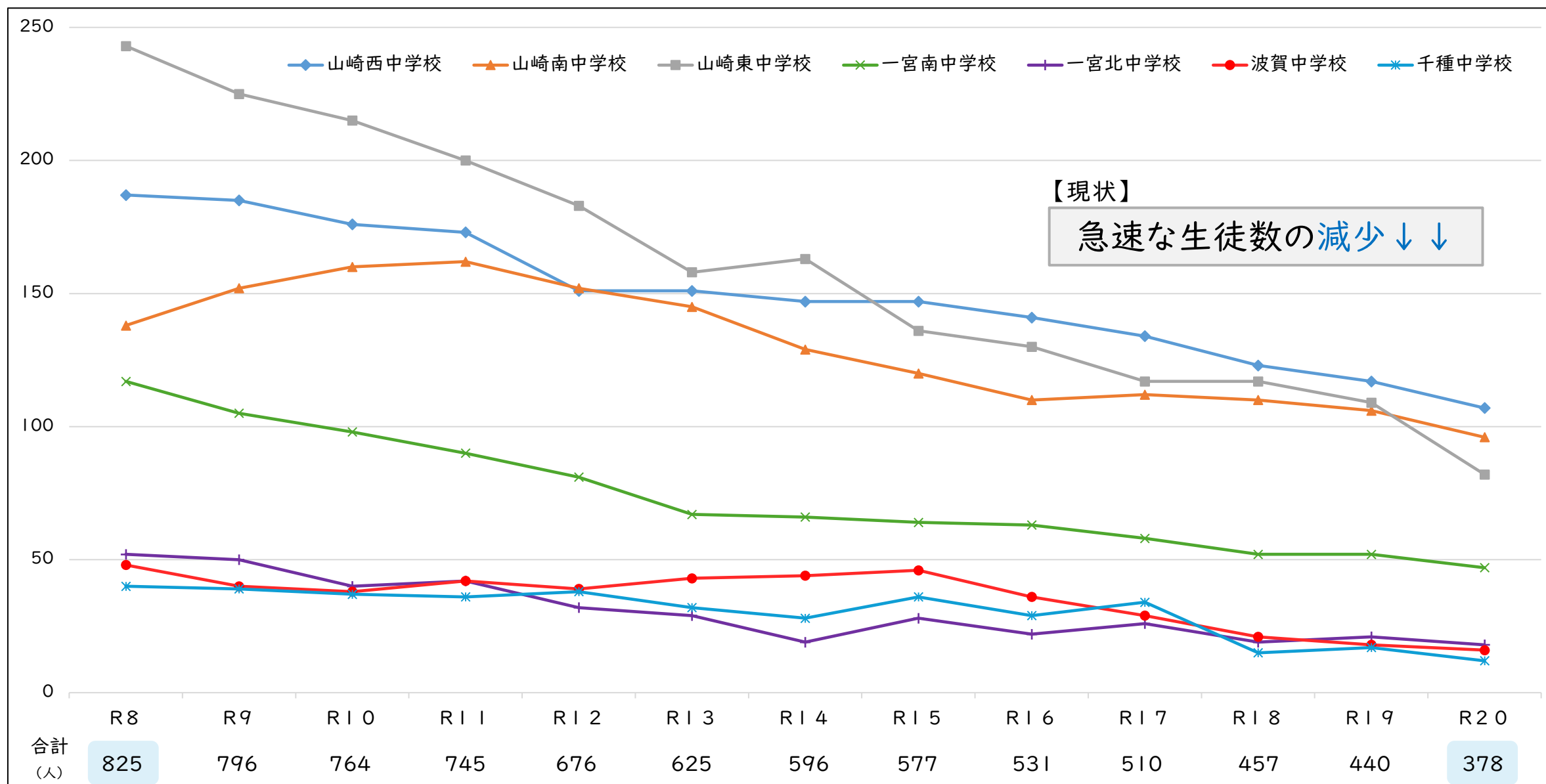
文部科学省

兵庫県中学校部活動地域展開等
ガイドライン



令和8年(2026年)8月
兵庫県教育委員会

中学校別生徒数の推移予想(令和8年4月1日時点)



中学校部活動種目別加入状況(令和8年5月時点)

	種目	山崎西	山崎南	山崎東	一宮南	一宮北	波賀	千種	全体	備考
学校生徒数		188	138	243	117	51	49	40	826	
学校部活動	野球	23	8★	19	5▼	11▼	9★		75	★▼は合同チーム
	ソフトボール	14●	15◆	16	4●	3◆			52	●◆は合同チーム
	サッカー	15		15					30	
	男子バレー	10	11■	30	20		3■		74	■は合同チーム
	女子バレー	13	14	25	19	11	8	9	99	
	男子卓球	19	17	29	17	8	7	16	113	
	女子卓球	12	10	20	15		6	7	70	
	陸上		11	20					31	
	剣道	6	6						12	
	バスケットボール			13					13	
	柔道				5				5	
	水泳			1					1	
	吹奏楽	30	26	22	13	12	9		112	実証事業(地域連携)
	美術(文化)	22		10					32	実証事業(地域連携)
入部生徒数		164	118	220	98	45	42	32	719	
未入部生徒数		11	7	8	2	3	3	8	45	
部活加入率		87.2%	85.5%	90.5%	83.8%	88.2%	85.7%	80.0%	87.0%	
地域クラブ (実証事業)	剣道	1	6						7	
	カヌー						1		1	参加生徒は卓球部と兼部
	男子バレー	3	1	3					7	
その他クラブ	その他クラブ	9	6	12	17	3	3		47	

【現状】

学校の小規模化が進み、
部員数が減少

【課題】

他校との合同チームによる活動など、学校単位での活動が困難

【現状】

休部・廃部となる競技種目が増える

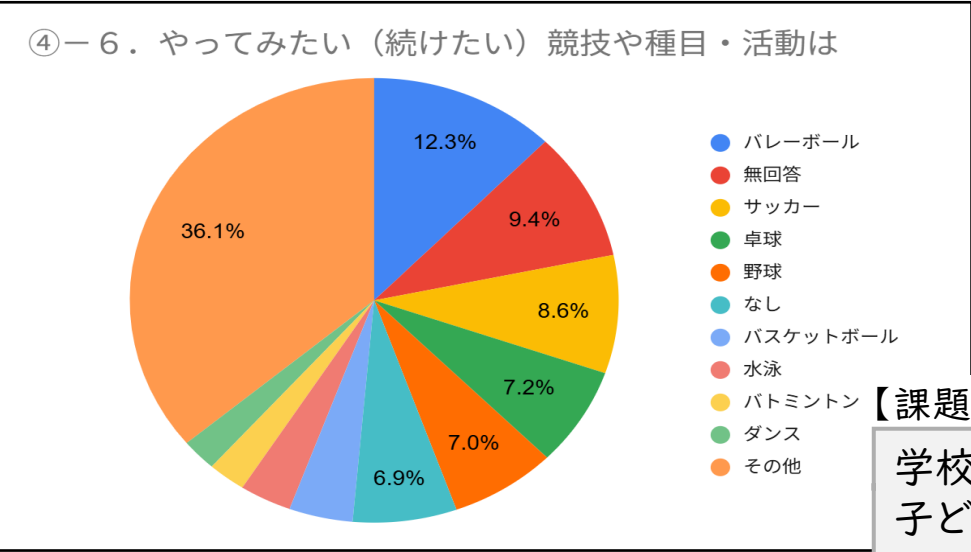
【課題】

選択可能な部活動が減少



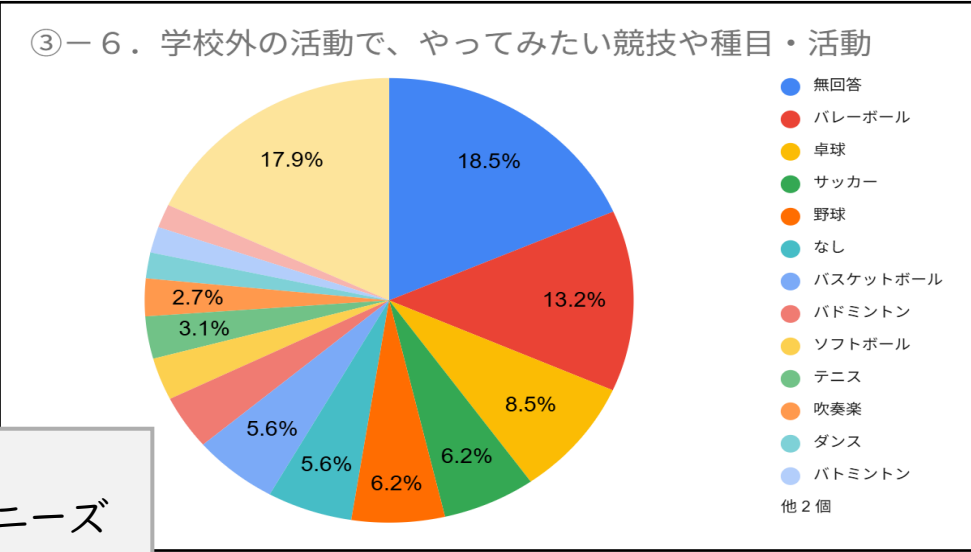
部活動の地域展開に関するアンケート調査（令和7年2月実施）集計結果（一部抜粋）

（対 象）小学5,6年生（回答率100%）



学校部活動にはない
子どもたちの多様なニーズ

（対 象）中学1,2年生（回答率91.1%）



その他回答の例

eスポーツ	競技かるた	体操教室	ゴミ拾い	調理部	茶道	キャッチボール	空手
アーチェリー 弓道	リサイクル活動	茶華道	絵画教室	縄跳び	将棋	クライミング	剣道
ジュニアバンド	スケートボード	お絵かき	ピアノ	球技	読書	デザイン系	生け花
プログラミング	スノーボード	クリケット	文化活動	新体操	歌	ボランティア活動	ゴルフ
イラストレーター	ソフトボール	金管バンド	スキー	吹奏楽	弓道	ラクロス	陸上
楽器(ウクレレ)	ハンドボール	軽音楽部	テニス	華道	野外	ランニング	料理
カーリング	タブレット学習	よさこい	マラソン	英語	合気道	ドッジボール	水泳

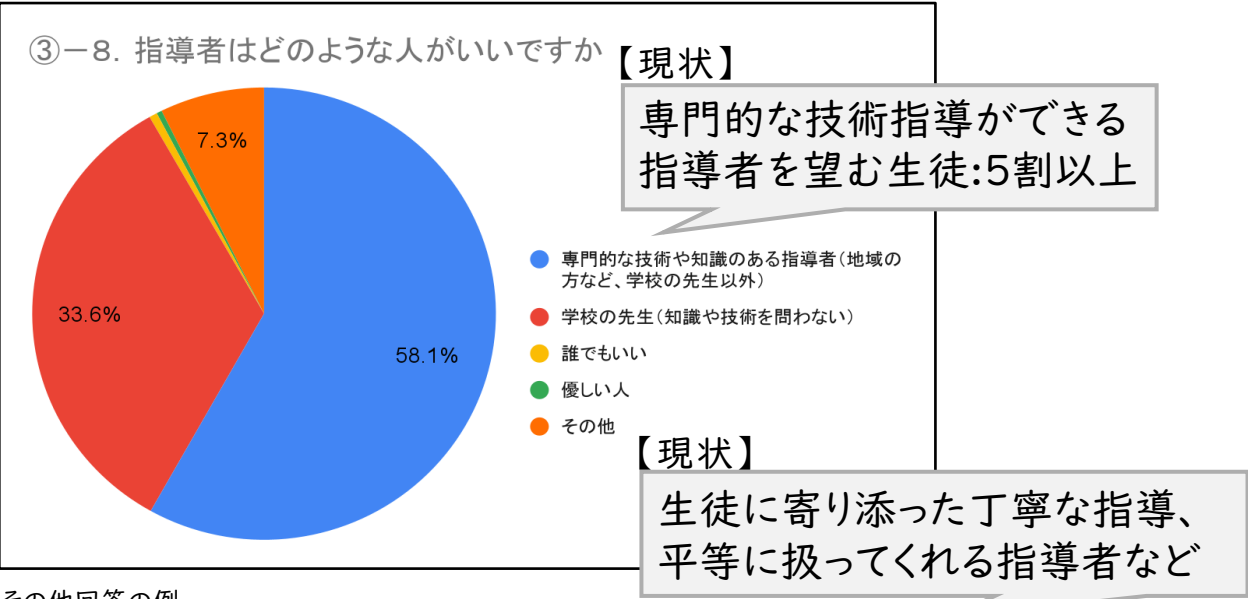
その他回答の例

軽音楽	ドラム	ゴミ拾い	eスポーツ	自転車	相撲
テニス	ハンドボール	水球	格闘技(ボクシング)	音楽	ピアノ
サバゲー	地域の行事	マリンバ	ソフトボール	バレエ	ダーツ
合気道	ライフル射撃	弓道	美術系の活動	テニス	将棋
ダンス	ボーイスカウト	柔道	スノーボード	釣り	乗馬
吹奏楽	ボルダリング	かるた	ボウリング	テコンドー	陸上
水泳	ボードゲーム	調理	和太鼓	空手	スキー
アメフト	ドッジボール	よさこい	スケボー	筋トレ	習字



部活動の地域展開に関するアンケート調査（令和7年2月実施） 集計結果（一部抜粋）

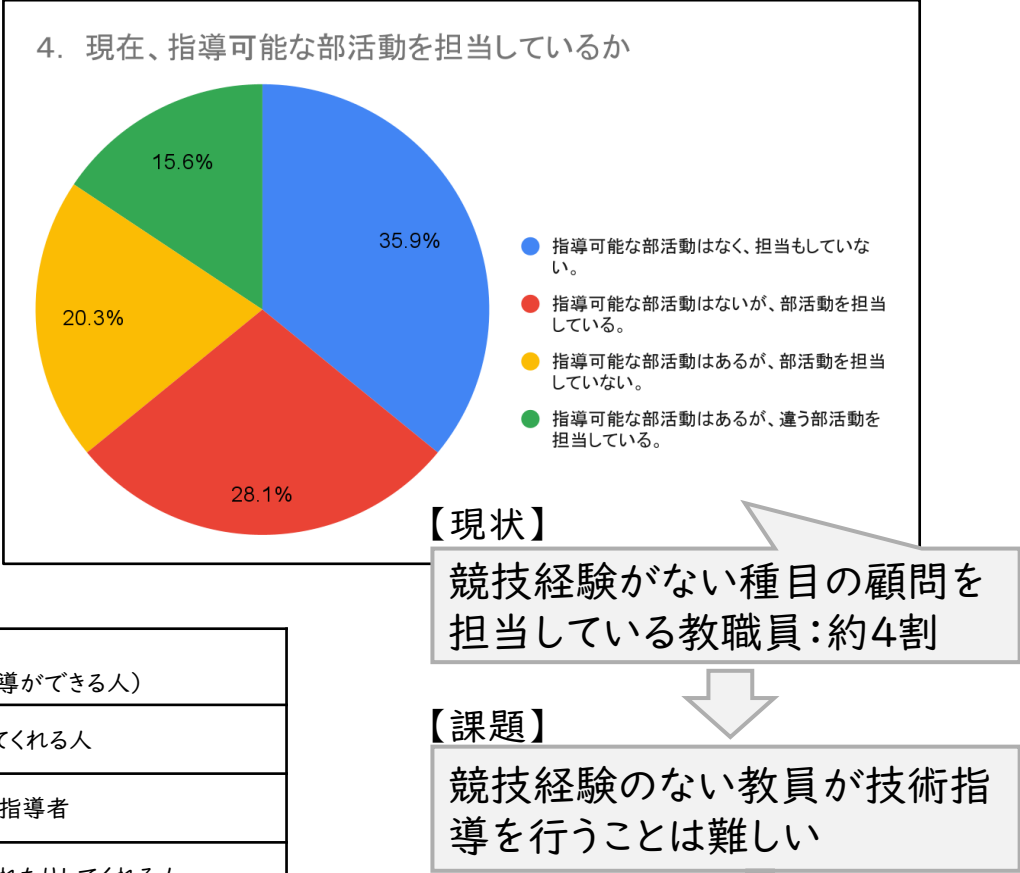
（対 象）中学1,2年生（回答率91.1％）



その他回答の例

技術がある学校の先生	学校の部活動でなくなるならしたくない	熱心すぎて周りが見えなくなる先生以外（生徒の気持ちになって物事を考えて指導ができる人）
地域の知識のある人	知識があまりなくても部活動を丁寧にしてくれる人	理不尽に怒ってきたりせず、丁寧に教えてくれる人
ある程度の技術を持った人間	学校の先生や習っている卓球のコーチ	自分のしたいと思ったことをさせてくれる指導者
知識や技術を持っていれば	卓球が上手な地域の近所のおじちゃん	優しくミスをしたも改善点を見つけてくれたりしてくれる人
1、2両方あっても良い	子どもを平等に楽しさを教えてくれる人	熱心に取り組んでくれる人
技術や知識がある学校の先生	学校の先生で知識や技術を持っている	みんな同じように扱ってくれる人
学校の先生と、地域の方など	楽しくできる指導者（技術や知識を問わない）	ほとんどが学校の顧問でたまに専門的な技術や知識のある指導者

（対 象）中学校教職員（回答率100％）



部活動地域展開に向けたこれまでの主な取り組み

令和6年度	宍粟市中学校の運動・文化部活動の在り方に関する協議会	
	部活動地域展開に関するアンケートの実施	
令和7年度	部活動地域展開推進委員会の設置	
	宍粟市部活動地域展開推進方針の策定	
	中学生座談会の開催	
	市内中学生による愛称およびロゴマークの決定  	
	小学4・5年生を対象とした説明会開催	

学校部活動との違い

	 活動主体	 指導者	 参加者	 活動場所 (移動手段)	 費用負担	 補 償
学校部活動 学校教育の一環 (教育課程外)	各中学校	教職員 部活動指導員 他	当該校の生徒	学校施設	実費相当	生 徒：日本スポーツ振 興センター共済 教職員：公務災害 (学校管理下)
 社会教育の一環 部活動の意義継承・発展 + 新たな価値の創出	各地域クラブ	地域の指導者 希望する教職員※	地域の生徒等	社会体育施設等 (活動場所へは各自で移動)	月会費・年会費等	スポーツ安全保険 等 (学校管理下外)

※法に基づく兼職兼業が可能

宍粟市地域クラブ活動（しそカツ）へ



市がめざす地域クラブ活動の新しいカタチ

i 子ども自身の興味・関心に応じた活動の選択



Aさん

地域クラブと民間のクラブチームに入って大会上位をめざしたい！

月		地域クラブ (スポーツ)
火		クラブチーム
水	学 校	
木		クラブチーム
金		地域クラブ (スポーツ)
土	地域クラブ (スポーツ)	
日		



Bさん

地域クラブに入り、塾にも通いたい！

月		
火		塾
水	学 校	地域クラブ (文化芸術)
木		塾
金		
土		
日		地域クラブ (文化芸術)



Cさん

スポーツと文化芸術両方を楽しみたい！週末は自分の時間が欲しい！

月		地域クラブ (スポーツ)
火		
水	学 校	地域クラブ (スポーツ)
木		
金		地域クラブ (文化芸術)
土		
日		



Cさん

地域クラブ(スポーツ)活動日におけるCさんのタイムスケジュール(例)

15:50	下校
16:30	帰宅・勉強
18:00	夕食
19:00 ~ 21:00	地域クラブ活動 (スポーツ)
21:30	帰宅・入浴等
22:00	就寝

活動のない日や週末は、友だちや家族との時間も大切にできそうね。



Cさん母

活動のある日も規則正しい生活を心がけて欲しいな。

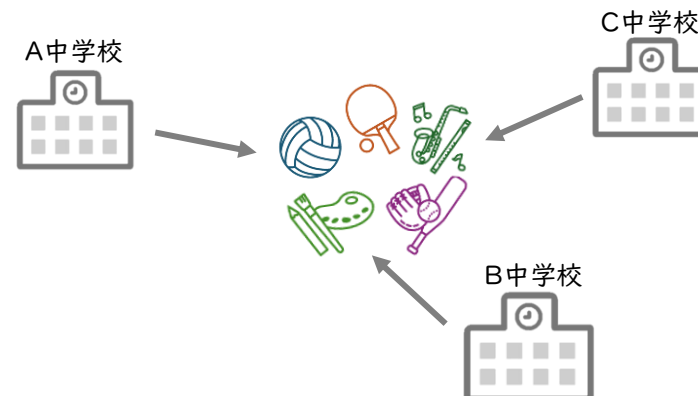


Cさん父

ii 幅広い世代との交流



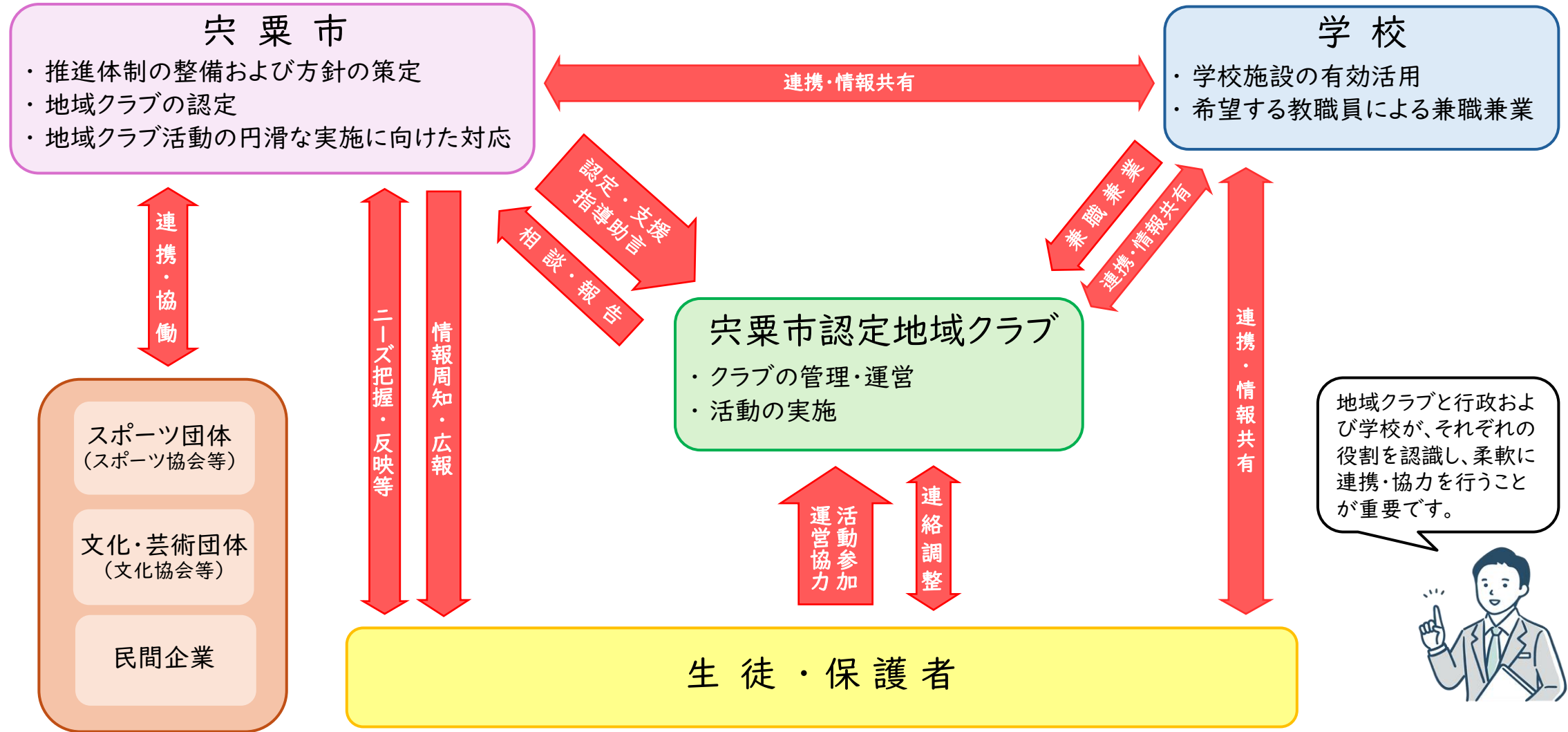
iii 学校区の垣根を超えたつながり



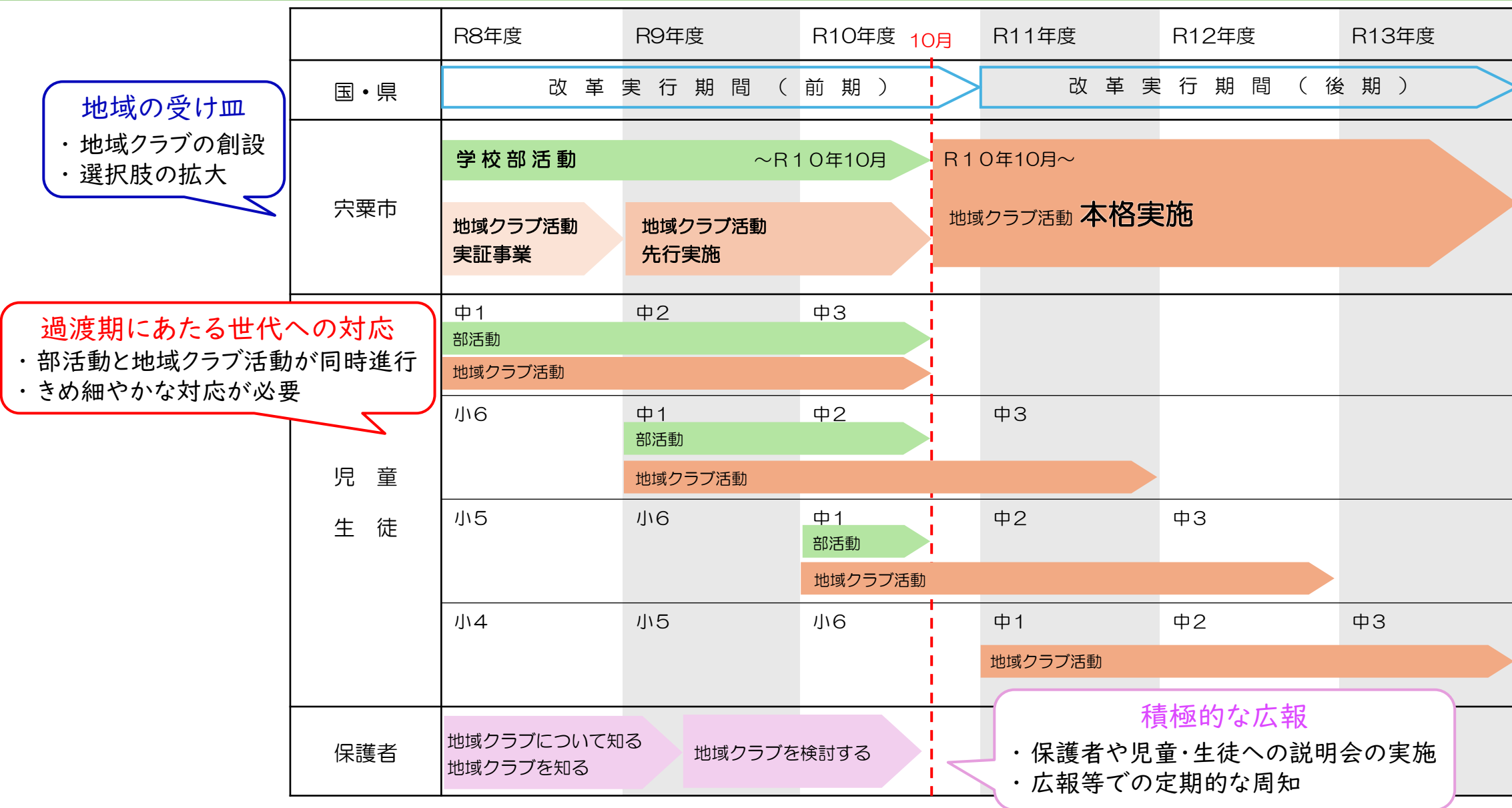
iv 引退のない継続的な活動



関係機関との連携・協力体制



令和10年10月からの本格実施に向けたスケジュール



宍粟市認定地域クラブ（令和8年9月末時点）

※地域連携…学校部活動（顧問）と地域クラブ（地域人材）が連携して活動を行うもの



宍粟剣道連盟中学部



宍粟市カヌークラブ



しそユースウィンド
（吹奏楽）※地域連携



山崎ヴォルテックス
（男子バレーボール）



宍粟ベースボールクラブ
（軟式野球）

※令和9年度から活動開始予定



少林寺拳法
山崎スポーツ少年団



宇原獅子舞



美術 ※地域連携



認定クラブに関する
情報はコチラ↓



新たな地域クラブ活動をめざして



農業



ダンス



林業



伝統



芸術



合唱



バドミントン



文化

宍粟市認定地域クラブ団体募集

募集期間 一次募集:令和8年 7月 1日～ 9月30日
二次募集:令和8年10月15日～12月25日

- 認定要件 (1) 学校部活動が担ってきた**教育的意義を継承・発展**させた活動であり、**生徒が身近な地域で希望する活動に主体的に参加できるようにすることで、豊かで幅広い活動機会の保障に寄与**するものであること
- (2) **適切な活動時間や休養日**が設定されていること
- (3) 活動の維持・運営に必要な範囲で、**可能な限り低廉な参加費等**が設定されていること
- (4) **適切な指導の実施体制**が確保されていること
- (5) **適切な安全確保の体制**が確保されていること
- (6) **適切な運営体制**が確保されていること
- (7) **学校等との連携**が適切に行われていること

認定に関する詳細はコチラ→



募集スケジュール

本格実施に向けてスムーズに地域へ展開できるよう、活動の受け皿となる地域クラブを増やし、子どもたちの選択拡大をめざします。

	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
中学校	学校部活動 (R10年10月まで) ※3年生の引退をもって終了					
宍粟市	第一次募集 7/1～9/30 申請 認定(臨時)	第二次募集 10/15～12/25 申請 認定(臨時)	認定状況によって 臨時追加募集あり			
地域クラブ	実証事業および先行実施			地域クラブ活動本格実施		

※認定状況によっては、募集種目を制限する場合があります。

申請から活動開始までの主な流れ

しそカツ推進室 (事務局) → 申請内容確認 (申請・検察等実施 ※10月年度) → 認定(審議会) → 認定(不認定)通知 → 情報公開 (市公式サイト等) → 申請時点で加入している中学生が新しい場合は、中学生の加入があった時点で、臨時事務局へ報告してください。また、生徒が所属する中学校長にも報告してください。 → 活動状況臨時確認 (臨時・検察等)

地域クラブ → 申請 → クラブ情報公開内容確認書 → 各種手続き → 報告 → 活動開始

児童・生徒 → 活動内容やクラブ代表者の連絡先などを市公式サイトにて公開するにあたり、事務局から別途依頼します。 → 閲覧 → 見学申込 → 参加費等の徴収、備品等の加入など、必要な手続きをしてください。

申請方法

右記QRコードから、必ず認定要綱を確認のうえ、各種様式をダウンロードいただき、必要書類をまちづくり推進課(地域クラブ活動推進室)へ提出してください。

認定要件やよくある質問は裏面をご覧ください。

(宍粟市認定地域クラブ団体募集チラシ)

地域人材の活躍のために



宍粟市地域クラブ活動サポートスタッフ等登録紹介制度

しそカツ・リンク

- ・ 地域クラブ活動において、指導者およびサポートスタッフ（見守り等）として協力できる地域人材を広く募集し、市に登録する制度
- ・ 人材が不足している地域クラブ（指導者）とのマッチング支援



登録人材と地域クラブがお互いに条件を確認したうえで、安心して活動に関われる。



地域全体で子どもたちの活動を支える体制づくり

制度の詳細はコチラ→



（しそカツ・リンク登録者募集チラシ）

指導者研修

目的 適切な指導の実施体制の確保

内容 指導者におけるコンプライアンス研修

対象 認定地域クラブ登録指導者等

教職員の兼職兼業の積極的な許可

希望する教職員は、業務に支障のない範囲で地域クラブに関わることができる。

※勤務時間外であること、本業を優先すること等の各種要件あり

市職員の関わり

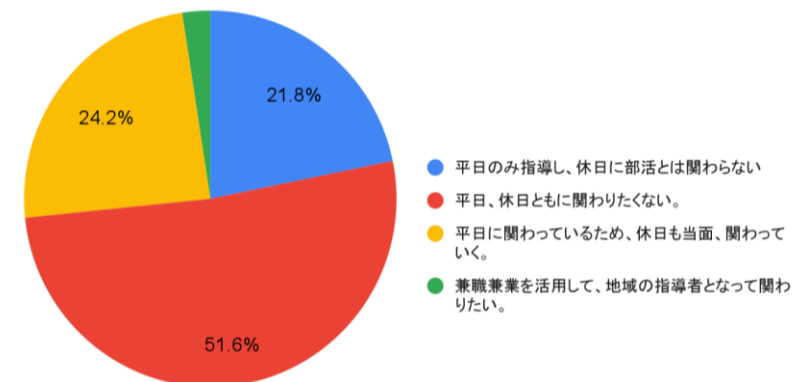
希望する市職員は、業務に支障のない範囲で地域クラブに関わることができる。

※勤務時間外、休日等（年次休暇、夏季休暇含む）に活動すること等の各種要件あり



兵庫県が開催する講習会も活用

Q:休日に地域展開された場合、活動に関わろうと思うか



部活動の地域展開に関する教職員対象アンケートより
(令和7年2月実施)

保護者向け行政説明および意見交換会の実施

対 象：市内小学校PTA保護者

実施期間：令和8年7月～8月

参加者数：198人

地域クラブはどこで活動するの？



地域クラブになったら
大会やコンクールへの
出場はできるの？

意見交換会で出された
質問・要望はコチラ→



山崎小学校



山崎西小学校



山崎南小学校



河東小学校



神野小学校



蔦沢小学校



はりま一宮小学校



一宮北小学校



波賀小学校



千種小学校

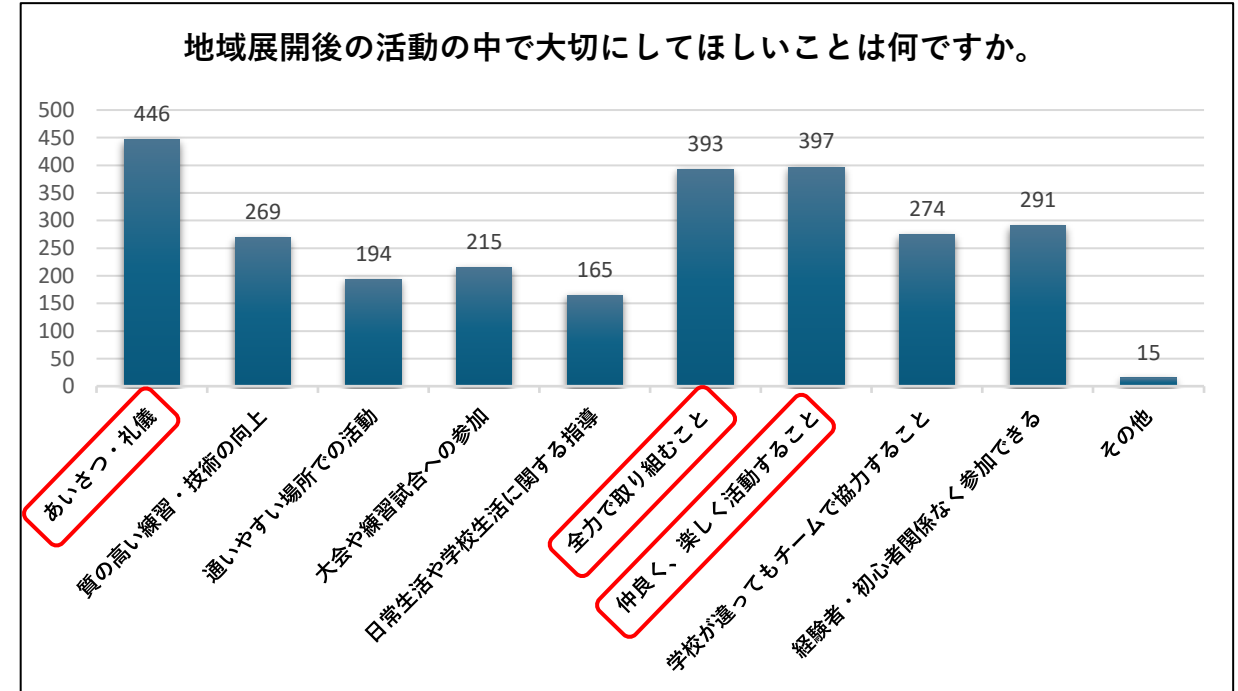
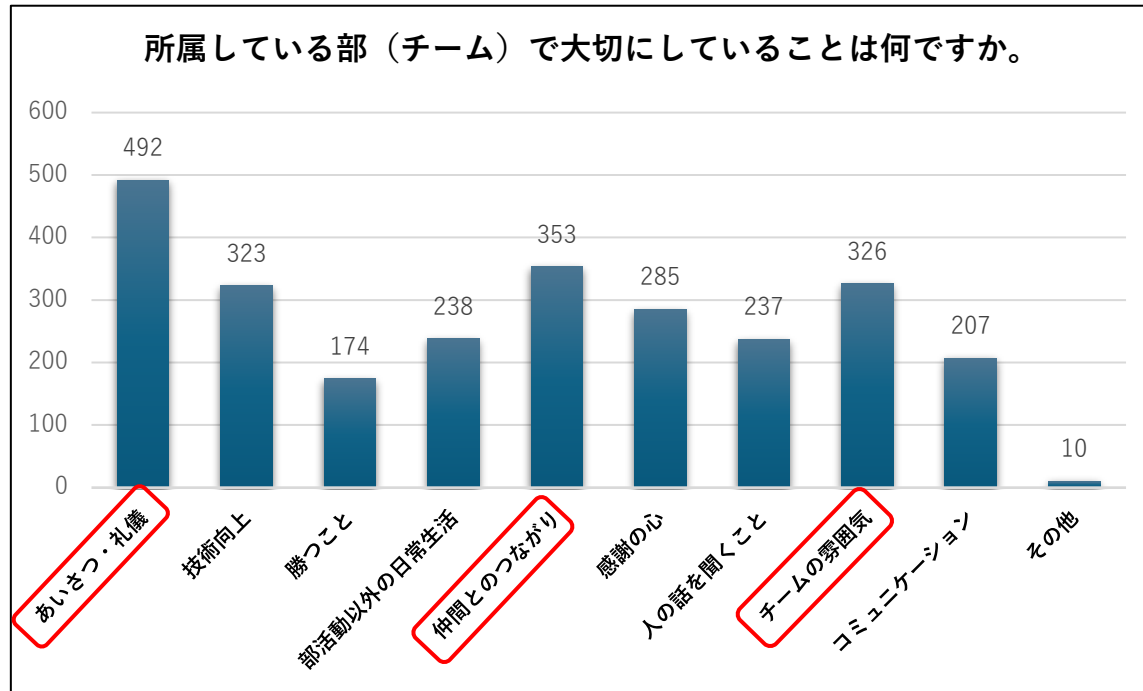
課題の整理と支援の検討



	移動手段	地域の声	・市域が広く、保護者の就労もあり、移動手段を支援してほしい。 ・移動手段がないことで活動を諦める家庭がないようにしてほしい。	市の支援 スクールバスや公共交通を活用した移動支援の検討
	活動時間	地域の声	・学校が終わってからそのまま活動できるような体制を整えてほしい。 ・できるだけ早い時間から活動してほしい。	市の支援 しそカツ・リンク等での登録サポーター活用
	地域クラブへの支援	地域の声	・地域クラブが活動場所を優先的に確保できるような支援をしてほしい。 ・持続可能な活動ができるような財政支援をしてほしい。 ・ナイター設備等、施設的环境を整えてほしい。	市の支援 国の補助制度も活用した地域クラブへの財政支援の検討
	クラブ（指導者）の確保	地域の声	・子どもたちの選択肢が増えるような地域クラブの創設をしてほしい。 ・今の学校部活動にはない地域クラブができてほしい。 ・希望する教員が関わりやすい環境を整えてほしい。	市の支援 部活動にある種目を含め、多種多様な地域クラブの創設
	相談窓口	地域の声	・指導者間、生徒間の事故やトラブルがあった際の相談先がほしい。 ・問題が発生した場合、学校や行政とも連携しながら解決してほしい。	市の支援 市の相談窓口設置の検討

中学生の想いを乗せた地域展開を

中学校生徒会が部活動地域展開に関するアンケート調査（令和8年7月実施） ※対象：市内中学生826人



学校部活動が担ってきた“活動の意義”を引き継ぎ、充実した活動機会の確保を



取りまとめた結果を市長へ提出



